

金融・サービス部会 議員・部会役員アンケート結果 概要

(対象件数：332件、回答数：80件、回答率：24.0%)

部会共通の質問です。

問1. カーボンニュートラルに向けた、貴社での取り組みについてお聞かせください。(複数回答可)

No	選択肢	回答数
1	LEDや高効率機器の導入	56
2	エネルギー使用量やCO2排出量の把握	13
3	長期的な脱炭素計画の策定	4
4	専門家による省エネ診断の実施	2
5	太陽光パネルの設置	1
6	その他	14

【その他】

- ・ 名刺印刷に導入しています。
- ・ エネルギーの消費を抑制してます。
- ・ 取り組んでいない。
- ・ サステナビリティ方針策定、SDGs・脱炭素コンサルティング提供、サステナビリティ資金提供、SDGs人材育成。
- ・ 蛍光灯の間引き、不要な箇所の電気の消灯。
- ・ 関与先企業と脱炭素社会創出事業を推進している。
- ・ 紙の削減。
- ・ 取り組んでいない。

問2. 人材確保・定着のために取り組むべき最重要課題は何であると思われますか。(複数回答可)

No	選択肢	回答数
1	賃上げ、募集賃金の引き上げ	57
2	人材育成・研修制度の充実	28
3	人事孝課・給与制度の見直し	23
4	福利厚生の充実	24
5	テレワークやフレックスタイム制等の柔軟な働き方の推進	22
6	オフィス等の職場環境整備	18
7	兼業・副業の許可	12
8	その他	5

【その他】

- ・ ハラスメント対策。
- ・ 個人企業で、人材確保の必要なし。
- ・ 従業員なし。
- ・ 動画活用、職業紹介事業者の活用。
- ・ 取り組んでいない。

問3. 次世代半導体製造メーカー「ラピダス」の千歳進出により、貴社や業界にどのような影響がありますか。

No	選択肢	回答数
1	プラスの影響がある	31
2	どちらとも言えない	27
3	影響がない	19
4	マイナスの影響がある	3

【上記理由】

プラスの影響がある

- ・ 関連企業の進出や人口の増加による需要により、経済が活性化されるため。
- ・ 半導体関連の産業集積が進むことで、道内製造業の活性化が期待できる。
- ・ 札幌近郊の人口増加に伴うサービス需要の拡大が見込まれるため。
- ・ 当社は人材派遣が中心の人材会社なので、ラピダス進出により関連企業の人材確保が急務になり需要が高まる期待がある。
- ・ 市場における人材の活性化に繋がると考えるため。
- ・ 道央圏への企業、人材集積。
- ・ インフラ整備等に関しては民間金融機関の力が必要。ラピダスに係る地元企業への支援・課題解決対応。地域経済活性化への貢献。
- ・ 取引企業の活性化により、資金需要の発生が見込まれる。
- ・ 半導体の安定供給は広く日本社会の安定につながるから。
- ・ ラピダス進出により関連産業の集積や人口流入、グリーンエネルギー活用促進等が期待される。企業やそこで働く方々への資金供給やサービス、コンサルティング提供を通じ、地域経済発展に寄与できるものと考えている。
- ・ 人材確保に向けた福利厚生制度の充実が進むと史料。
- ・ 葬祭業界なので直接的には影響は無いと思います。しかし「ラピダス」の経済効果があれば、北海道の景気の底上げになり、いずれ我々の業界にも良い影響があると思います。すなわち「風が吹けば桶屋が儲かる」のような現象を期待できるのではと考えます。
- ・ 各種調査業務需要の発生。
- ・ 半導体関連産業は裾野が広く、多くの企業進出が期待されることに加え、人口集積に伴う住宅関連需要など、多くの資金需要が見込まれる。
- ・ 地域経済の活性化につながるから。
- ・ 管理物件数の増加。
- ・ ラピダス並びに進出してくるサプライヤーの人材ニーズが生じるため。
- ・ 関連企業も含め、産業廃棄物処理の受注機会の増大が期待できる。
- ・ 関連企業の道内進出、従事者増に伴い業務受注の機会が増えそうだから。
- ・ 就業人口の増加に伴い、不動産事業の拡大が想定されるため。
- ・ 採用案件でお手伝いができるかもしれないので。
- ・ 仕事量増加。
- ・ ビルメンテナンス業としての新たな需要創出。

マイナスの影響がある

- ・ 警備業は常に人手不足。ラピダスの数百人の雇用は更に人手不足になっていく。
- ・ 人材不足に拍車がかかる。

どちらとも言えない

- ・ある程度の副業を認めなければ現状の生活水準を維持していけなくなると思います。
- ・両面の影響がありうる。
- ・新規進出企業があると思われる一方、既存企業は人材獲得競争が激化し、人材獲得困難・賃金上昇が経営を圧迫するかもしれないため。
- ・進出してみないと分からない。
- ・当団体の主要顧客は道内中小企業であり、大手企業に該当するラピダスによる直接的な影響は軽微と判断した。
- ・札幌からは若干離れているため。
- ・当社の業務が水に関連する業務であるため、工事・維持管理部門共に売り上げ拡大につながる可能性がある。一方で北海道の地方においても業務を行っており、ラピダスの千歳進出によって都市と地方の二極化が進み地方での住民サービスが行えなくなる可能性がある。
- ・進出に伴う関連企業の道内進出が、まだ具体的にない。
- ・本州の企業さんが活発に動いているので。
ラピダスの運営開始後の地元企業への影響が、見えないため現状での予測ができない。
一部の業種でしか、恩恵が無いと言われているし、人材がラピダスに取られ、地元企業への悪影響も懸念される。
- ・地域経済刺激効果が期待できるが、過熱気味の不動産市況の高止まりや各業種における人手不足が加速する懸念がある。

影響がない

- ・広くいうと北海道経済にはプラスになると思うが、当社にとっては、直接的な影響がない。
- ・業種として関係がないため。
- ・個人企業で、なおかつ、土業であり、直接の影響なし。
- ・中小取引(納入)業者が増加する可能性はあるが、どの程度になるのかは不透明。
- ・壮大な規模過ぎてイメージがつかえません。

問 4. コロナ以前と比べた現在の貴社の資金繰り状況について教えてください。(金融機関除く)

No	選択肢	回答数
1	不変	54
2	好転	11
3	悪化	10

問 5. 現在、当所の広報誌「さっぽろ経済」は紙媒体のほか、HP上でウェブ版を公開しています。ペーパーレスの観点から、今後の発行方法についてお聞かせください。

No	選択肢	回答数
1	ウェブ版のみでよい(紙媒体は不要)	39
2	現状のままでよい(紙とウェブ版の両方)	37
3	紙媒体のみでよい	4
4	その他	0

問 6. 燃料・原材料高騰等の価格転嫁について、貴社の状況をお聞かせください。

No	選択肢	回答数
1	価格転嫁できていない	65
2	一部価格転嫁できていない	26
3	価格転嫁できている	6
4	その他	8

【その他】

- ・ 影響が小さく転嫁に必要がない。
- ・ 業種からして、直接関係なし。
- ・ 影響はそれほど大きくない。
- ・ 業種的に関係がないため。
- ・ 影響はない

問 7. 貴社の業務でデジタル化したものについて教えてください。（複数回答可）

No	選択肢	回答数
1	会計処理・帳簿	53
2	情報共有・コミュニケーション	45
3	勤怠管理	36
4	顧客・販売管理	36
5	各種書類の電子化	35
6	会議・商談	32
7	社内稟議・決裁	24
8	広告	9
9	特にしていない	4
10	その他	2

【その他】

- ・ 社内決裁の一部デジタル化。
- ・ 実施中だが上記の設問に対し当社が望むデジタル化には至っていない。

AIに関する動向についての質問です。

問 8. Chat GPTをはじめとした生成AIの進化は、貴社にとって機会となりますか。脅威となりますか。またその理由は何ですか。

No	選択肢	回答数
1	どちらとも言えない	49
2	機会となる	25
3	脅威となる	5
4	その他	1

【その他の理由】

- ・ 活用方法を見出すことで機会となる一方、競合サービスにおいて活用が進むことも想定され、脅威ともいえる。

業界課題についての質問です。

問9. 貴社・組織で重点的に取り組んでいきたい経営課題についてお聞かせください。(複数回答可)

No	選択肢	回答数
1	人材の確保・定着	61
2	新たな収益源の開拓	37
3	販路の開拓	31
4	デジタル化対応	25
5	インボイスへの対応	15
6	後継者問題	14
7	原材料・燃料費高騰への対応、価格転嫁	13
8	設備投資	8
9	既存借入金の返済・借換	2
10	その他	2

【その他】

- ・ 顧客のSDGs促進、事業承継・M&Aによる産業構造再構築。
- ・ 土業のため終業をどうするか。

問10. 事業の見直しや新たな取り組みについて、取り組んでいるまたは検討している事項についてお聞かせください。(複数回答可)

No	選択肢	回答数
1	既存事業の提供方法の見直し	31
2	情報発信の強化	26
3	購入者・利用者を増やすための工夫	26
4	製品やサービスへの付加価値の付与	25
5	既存事業のターゲットの見直し	20
6	既存のリソース・ノウハウ等を活用した新規事業の立ち上げ	18
7	特に取り組んでいない	13
8	既存のリソース・ノウハウ等と関連性のない新規事業の立ち上げ	0
9	その他	0

問11. 事業の見直しや新たな取り組みに関する課題についてお聞かせください。

No	選択肢	回答数
1	人材の確保	45
2	販売先の開拓	15
3	特になし	13
4	仕入先の確保	2
5	情報収集力の不足	3
6	知識・ノウハウの不足	1
7	資金の不足・資金調達	0
8	相談先がわからない	0
9	事業計画の作成方法	0
10	その他	0

賃上げについての質問です。

問12. 貴社の賃上げへの対応についてお聞かせください。

No	選択肢	回答数
1	もともと最賃より高いが賃上げを実施	38
2	今後対応予定	17
3	予定なし	13
4	最賃より低くなるため賃上げを実施	12

問13. 問12の理由について教えてください。

もともと最賃より高いが賃上げを実施

- ・ 人材の採用・定着なくして、成長はないため。
- ・ リスク分散のため。
- ・ 各種コンサルティング提供やスタートアップ支援、金融教育支援、デジタルチャネル活用等を通じ新規顧客の継続的な獲得が必要なため。
- ・ 適切スペックの人材確保の困難さのため。
- ・ 物価上昇への対応、職員のモチベーション向上のため。
- ・ 営業担当の不足のため。
- ・ 人材確保の難易度が上がってきたため。
- ・ 当社の業務が人材による影響が高いため。
- ・ 優秀な人材確保（主に定着）のため（職種や立場により変動）。
- ・ 高齢化が進む環境のため。

最賃より低くなるため賃上げを実施

- ・ 同業他社や業界の情報の収集に不足があるため。
- ・ 問12について 一部最賃より低くなる職種の職員には、調整手当として給与に加算。
- ・ デジタル化を検討しているが、そのノウハウやその業務担う職員がいないため。
- ・ 給与制度の改革により給与が増える者と減る者がいるため。
- ・ 今のところなし。
- ・ 有資格者、熟練技術者の流出増のため。
- ・ 労働集約型の事業のため。

今後対応予定

- ・ 人材定着及び新規募集のためには必要と考えている。
- ・ 将来的には、賃上げをしていかなければならないと考えている。
- ・ 人材が集まらないため。
- ・ 現在検討中。
- ・ 経営幹部の増員。
- ・ 高齢化の為、若返りを図りたい。
- ・ 本州企業の進出がもの凄い勢いで道内に来てるのでなかなか情報が入ってこない。

予定なし

- ・ 現行の業務内容で十分のため。
- ・ 労働者を雇用していないため。
- ・ 社員及び審査員の確保が会社の継続に大きい影響があるため。

問14. 賃上げに伴い実施している対応策についてお聞かせ下さい。

No	選択肢	回答数
1	商品・サービスの値上げ	21
2	従業員のスキル向上	14
3	特になし	13
4	コスト削減	10
5	販路の開拓	6
6	労働時間の短縮	5
7	省人化・自動化の実施	5
8	新商品・サービスの開発	2
9	その他	0

弊所部会活動についての質問です。

問15. 視察研修先として、見学したいとお考えの視察先やジャンルなどがあればご記入ください。

- ・ 北海道のトップ企業（ニトリ、びっくりドンキー、セイコーマート等）
- ・ 人手不足に直面する企業
- ・ GX関連
- ・ （株）パプアニューギニア海産（働き方改革の先進事例）
- ・ 道内で特徴ある加工場や醸造蔵（上川大雪、碧雲蔵等）
- ・ IT化された企業視察
- ・ 先進的なオフィス（自社物件ではなく賃貸物件で）
- ・ 最新の技術を活用したメンテナンスビル（スマートビル等）、ボトルtoボトルのリサイクルプラント
- ・ 製造業、2次産業
- ・ ラピダス
- ・ 必要なし

問16. 商工会議所として要望すべき項目や、部会（分科会）が取り組むべき活動について何かございましたらご記入ください。

- ・ 困っている中小企業の救済や相談について
- ・ 個々の会員企業のスキルアップ
- ・ 人材供給会社と人手不足企業のマッチングを重点にセミナー開催
- ・ 新卒者との接触機会を増やしてほしい
- ・ 研修、セミナーの内容の充実
- ・ 国・地方自治体等に向け、地域経済発展、企業活動活性化のための規制緩和や助成金等の要望
- ・ 各種セミナーの配信比率の拡大
- ・ 現状のままでよい
- ・ 業種間交流の促進

問17. その他、弊所の活動に関するご意見・ご要望等がございましたらご記入ください。

- ・ 活動があればできる限り積極的に参加したいと思います。よろしく願いいたします。
- ・ 生成AIの活用について会員を啓発するべき。遅れば既に取り組んでいる大企業と生産性の格差が拡大してしまう。
- ・ 北のブランドショップの拡充
- ・ 会員同士のビジネスがマッチングする機会の創出